

地元企業の魅力取材

中区浜松湖北高生ら成果発表

浜松市と伊東市の高校生の地元の中小企業や商店を取材してブログやチラシで情報発信する取り組みの成果発表会が27日、浜松市中

区の総合エネルギー会社のエネジンで開かれた。参加したのは浜松湖北高、伊東商業高、伊東高。各校の生徒は夏



取材成果を発表する浜松湖北高生
＝浜松市中区のエネジン

ごろからグループに分かれて遠州信用金庫引佐支店、茶の販売を手掛ける有限会社まるたま（北区細江町）、伊豆ぐらんぱる公園などを訪問して事業所の担当者から仕事のやりがい、商品や施設のポイントを聞いた。

発表会ではスライドを使いながら取材成果を披露。「ホームページだけでは分からない働く人の熱意を知った」「人口流出による人手不足が深刻で若者の力が必要だと分かった」と感想を話した。

高校生に企業の魅力を知るきっかけを提供

し地元での就職を進路の選択肢に入れてもらおうと、多様な地域貢献を展開するエネジンが企画した。
(細江支局・柿田史雄)